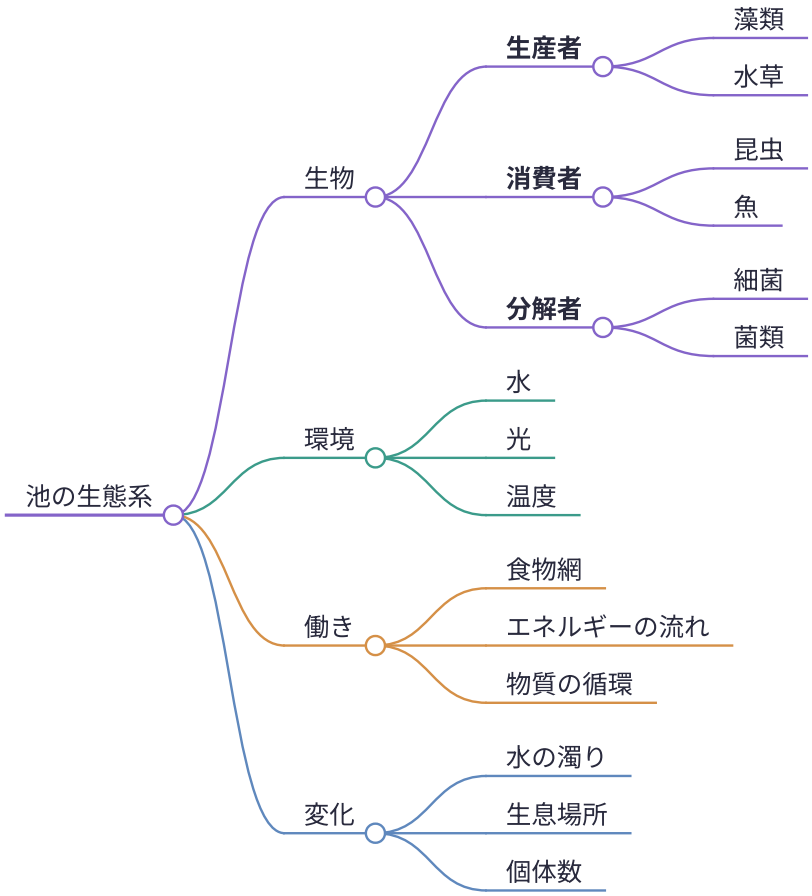
池の生態系

生物と水・光などの環境を結び付けます。



枝を一つずつ読み、細部を隠して自分の言葉で説明してみましょう。

内容を理解する

生態系には生物だけでなく、水、光、温度などの非生物的な要因も含まれます。池では藻類や水草が生産者となり、動物がほかの生物を食べます。分解者は物質の循環に関わります。エネルギーは食物網を通って移り、一部は熱として周囲へ広がります。

マップの構成

生物の役割と環境条件を分け、説明するときに関係をつなぎます。

> **ここに注意**
> 食物網は一本の食物連鎖ではありません。一つの生物に複数の食物がある場合もあります。

自分で考えてみよう

池の水が濁ったとき、水草と魚に起こり得る直接・間接の影響を考えましょう。

考えてみよう：二つの問い

非生物的な要因はどれですか？

光は生物に影響しますが、それ自体は生物ではありません。

エネルギーについて正しい説明は？

物質の循環とは異なり、生態系には継続したエネルギーの流入が必要です。

参考資料

openstax.org
https://openstax.org/books/biology-2e/pages/46-2-energy-flow-through-ecosystems

Studera.aiが作成した学習用の作例です。studera.ai/ja/gakushu-shiryo/mindmap-rei でマップを活用できます。